コミュニケーション・ゲームの準備と実施方法について

1. 著者の会社（ボナ・ヴィータ　コーポレーション）のホームページ（https://www.migiude.com/）を開き、トップページのバナーからＡ４サイズのコミュニケーション・ゲーム用紙(PDF)、「シートＡ」と「シートＢ」をダウンロードする。
2. ２人一組で行うゲームなので、「シートＡ」と「シートＢ」をそれぞれ参加人数の半分の枚数だけコピーする。
3. 「シートＡ」と「シートＢ」共に、用紙の中央あたりの点線のところで谷折りにし、左上に「シートＡ」「シートＢ」が見えるだけで、中の内容が見えないようにしておく。
4. 参加者には筆記用具を持って集まってもらい、２人一組で向かい合って机を挟んで座ってもらう。
5. 片側の人にシートＡを、相手側の人にシートＢを配付し、指示があるまでシートを開かないように伝える。
6. 全員がシートを受け取ったのを確認し、あなたがコミュニケーション・ゲームのやり方を説明する。
   ① シートの上半分を垂直に立てるように広げて、つまりシートの下半分に描かれている図が前の人に見られないようにして、シートを机の上に置く。
   ② コミュニケーション・ゲームはこの体勢を保ったまま、つまりシートの上半分を垂直に立て、シートの下側の図が相手に見られないようにしたままで行う。
   ③ コミュニケーション・ゲームのやり方はシートの上半分に書いてある。シートＡもシートＢも同じ内容が書かれている。この内容をあなたが参加者の前で読みあげる。基本的にゲームに関する質問は受け付けない。
   ④ 完成目標時間を５分に設定し、一斉にゲームを始めてもらう。
   ⑤ 完成したと思うチームが手をあげたらあなたが確認に行く。完成していれば「完成している」と伝える。ただ、ほとんどのチームが間違った図を描いているはず。図が間違っていれば「たぶん外枠の左上の角を起点に指示を出したと思いますが、外枠の右下の角を起点にして指示を出しなおして、本当に同じ図形が描けているかどうか確認してください。外枠の大きさは同じなので、どこから指示しても同じものが描けるはずです」と伝える。
   ⑥ 進行状況を見ながら適当な時間にゲーム終了を宣言する。全員が完成するのを待つのではなく、長くても 10 分以内にゲームを終了する。
   ⑦ ２人一組でお互いに図を見せ合い、どういう状況になっているかを確認してもらう。２人での話が盛り上がる場合はそのまましばらく見守る。
   ⑧ 場が落ち着くのを見計らって、あなたが参加者に「このコミュニケーション・ゲームは『ひっかけ』だと思ったかもしれませんが、現場のコミュニケーションの縮図です。私たちは同じ地球上に住んでいますが、同じものを同じように見ているわけではないのです。このようなコミュニケーションに関する本質がこの本に書いてあります」と伝えて、本書の読書を指示する。
   ⑨ 最後に、本書の中に出てくるグループ・ディスカッションのテーマに関してグループで議論してもらうことを伝え、グループ分けや実施方法などについて説明する。

以上